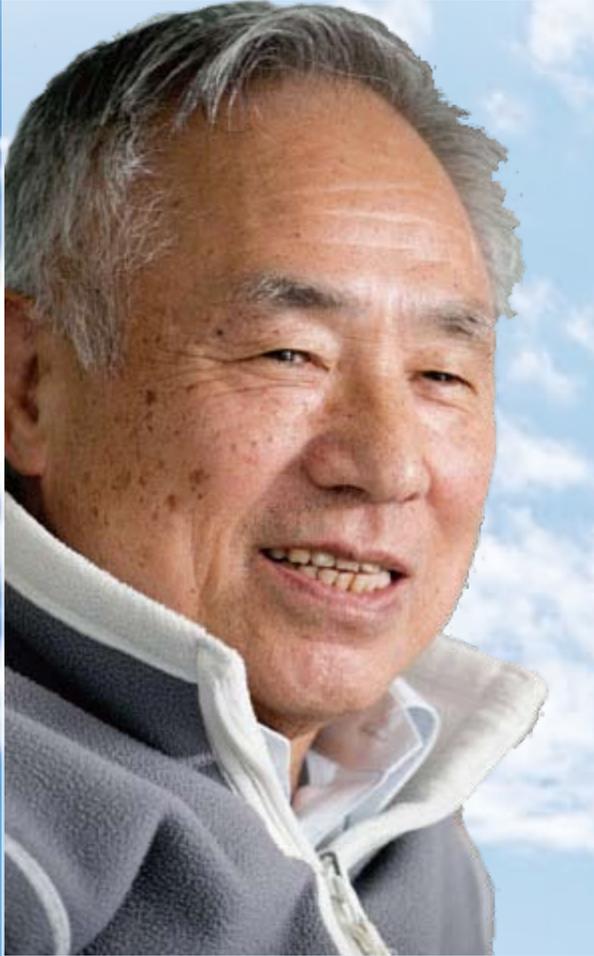


公開講演会

～ともに考えてみましょう～

# 「平穏な最期」という選択



平成27年10月2日(金)午後6時～  
富士見高原病院  
西診療棟4階 第1会議室

「命を延ばす」だけが  
ただしいことではない

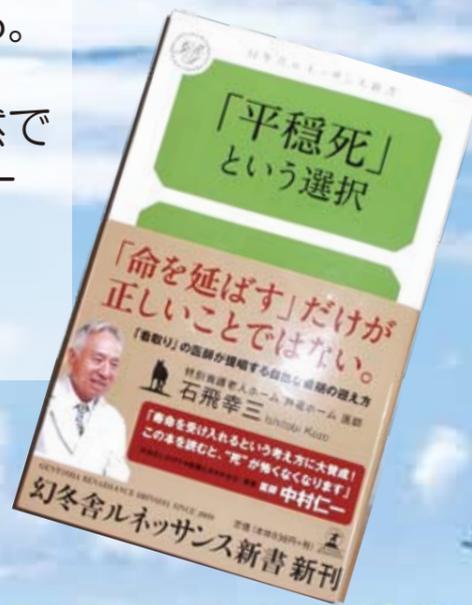
特別養護老人ホーム 芦花ホーム 常勤医

いしとび こうぞう  
石飛 幸三 医師

1935年広島県生まれ。慶応義塾大学医学部卒業、外科学教室に入局。ドイツのフェルディナント・ザウアーブルッフ記念病院と東京都済生会中央病院に勤務。30年間に渡り、血管外科の発展に寄与。退職後2005年12月より現職。人生最期の看取りのあり方についての啓発に尽力している。

延命治療だけではない、命をもてあそぶことのない、自然で平穏な看取り支援を提唱し、朝日新聞beフロントランナー(2015年2月)にも取り上げられた。

著書：講談社「平穏死のすすめ」  
幻冬舎「平穏死という選択」等



<お問合せ>

J A 長野県厚生連 富士見高原病院

〒399-0214 長野県諏訪郡富士見町落合11100番地

TEL:0266-62-3030(代) FAX:0266-62-5188(代)

URL:<http://www.fujimihp.com/>

申込み不要  
入場無料